

平成30年度予算見積調書

課室名: 会計課
 担当名: 予算係
 内線: 2233

(単位: 千円)

番号	事業名		会計	款	項	目	説明事業	
B7	朝霞警察署庁舎建設費 (3か年継続事業第2年次・国庫補助事業)		一般会計	警察費	警察管理費	警察施設費	朝霞警察署庁舎建設費 (継続事業第2年次支出額)	
事業期間	平成29年度～平成31年度	根拠法令	警察法		宣言項目			
					分野施策	020410 防犯対策の推進と捜査活動の強化		
1 事業の概要 老朽・狭あい化が著しく、耐震性が十分でない朝霞警察署庁舎の移転改築を行う。 (1) 継続費分 876,929千円			5 事業説明 (1) 事業内容 ア 継続費分 庁舎建設費 (3か年継続事業第2年次分) 876,929千円 イ 建設概要 (ア) 所在地 : 朝霞市栄町5丁目地内 (税務大学校関東信越研修所跡地) (イ) 敷地面積: 11,190.5㎡ (ウ) 庁舎規模: 鉄筋コンクリート造 4階 7,380.29㎡ ウ 建設コンセプト (ア) 災害に強い庁舎: 最高度の耐震性 (構造耐震指標0.9相当) を確保 非常用発動発電機設置 (イ) 長寿命化による低コスト庁舎: 目標耐用年数100年を想定した設計 (ウ) 環境、省エネに配慮した庁舎: 太陽光発電設備・雨水利用システムの設置 (2) 事業計画 ア 総事業費 5,624,763千円 (ア) 平成27年度 用地取得 1,300,000千円 (イ) 平成28年度 調査設計等 125,572千円 (ウ) 平成28・29年度 既存施設解体 335,924千円 (エ) 平成29～31年度 庁舎建設 (旧庁舎解体を含む。) 3,863,267千円 (3) 事業効果 県民サービスの向上と有事における県民の安全・安心が一層強化される。 (4) その他 ア 現庁舎の概要 朝霞警察署庁舎: 昭和40年3月建設 (53年経過)、昭和53年3月増築 (40年経過)、敷地面積3,265.84㎡ 耐震性能ランクⅡ (構造耐震指標0.37)					
2 事業主体及び負担区分 (国5/10、県5/10)								
3 地方財政措置の状況 普通交付税 (包括算定経費) 5 建設事業債 その他の建設事業								
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員								
予算額		財 源 内 訳					一般財源	前年との対比
		国庫支出金	県 債					
決定額	876,929	175,509	697,000			4,420	716,953	
前年額	159,976	30,376	121,000			8,600		